

au 沖縄セルラー
OKINAWA CELLULAR

2017年3月期 第2四半期決算資料

STOCK CODE : 9436

業績

増収増益

- 営業収益305億6百万円（前年同期比 1.6%増）
- 営業利益 69億5百万円（前年同期比11.7%増）

各事業の状況



✓ **総契約数が前年同期比2.1%増。**

- 2016年9月末契約数：647,300契約

auひかり ちゅら

✓ **回線数が前年同期比18.3%増。**

- 2016年9月末回線数：72,500回線

2017年3月期2Q業績ハイライト（連結）①

単位：百万円

連結	2016 1-2Q (A)	2017 1-2Q (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
営業収益	30,022	30,506	+484	+1.6%
営業費用	23,841	23,601	▲240	▲1.0%
営業利益	6,180	6,905	+725	+11.7%
(Margin)	(20.6%)	(22.6%)	(+2.0P)	-
経常利益	6,208	6,928	+720	+11.6%
当期純利益*	4,210	4,929	+719	+17.1%

*親会社株主に帰属する当期純利益

通期業績予想に対する進捗

単位：百万円

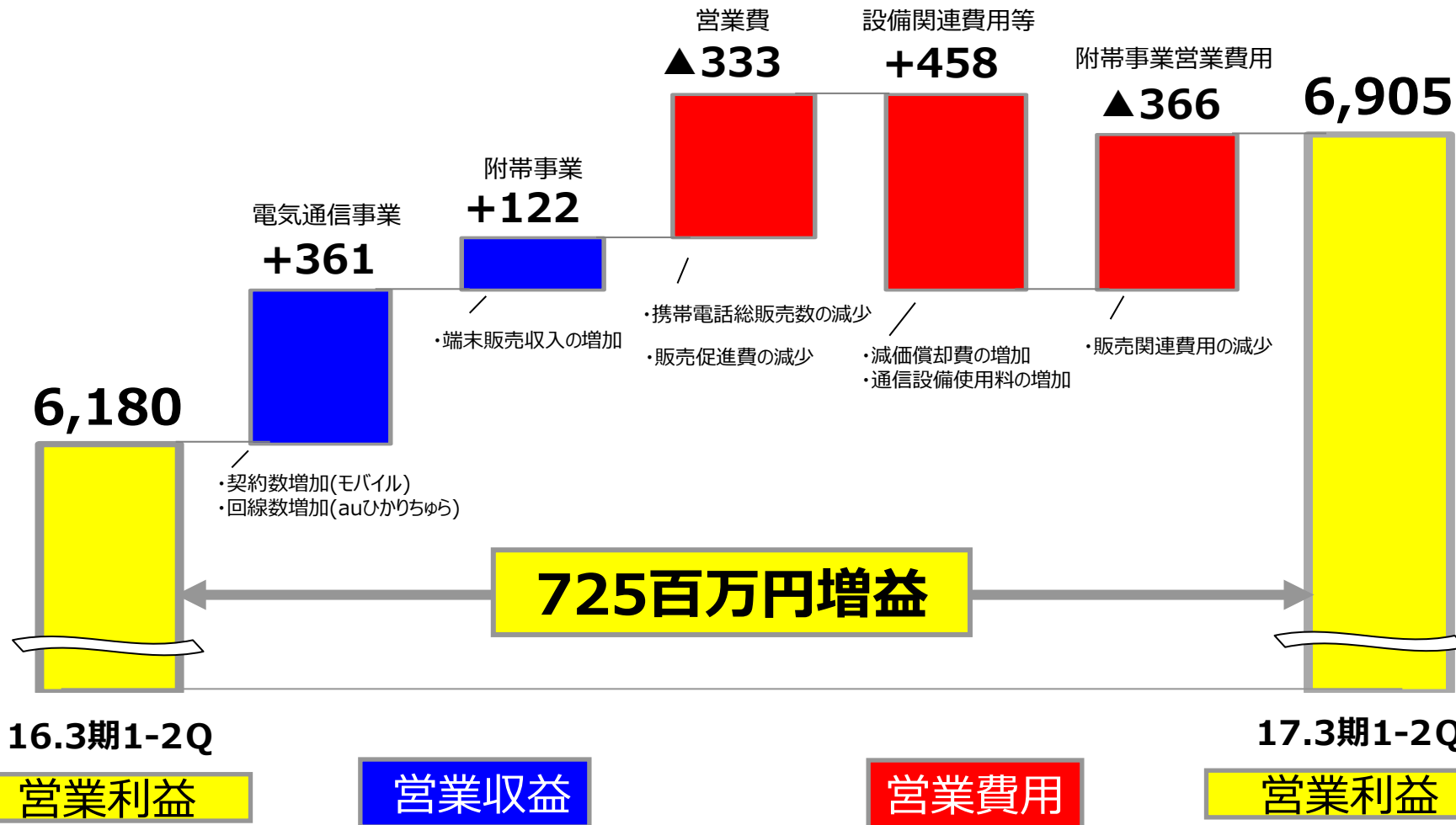
連結	通期 業績予想 (A)	2017 1-2Q (B)	進捗率 (B/A)
営業収益	62,900	30,506	48.5%
営業費用	51,400	23,601	45.9%
営業利益	11,500	6,905	60.1%
(Margin)	(18.3%)	(22.6%)	
経常利益	11,600	6,928	59.7%
当期純利益*	7,800	4,929	63.2%

2017年3月期2Q業績のポイント

(単位：百万円)

484百万円増収

240百万円コスト減



2017年3月期2Q業績ハイライト（連結）②

単位：百万円

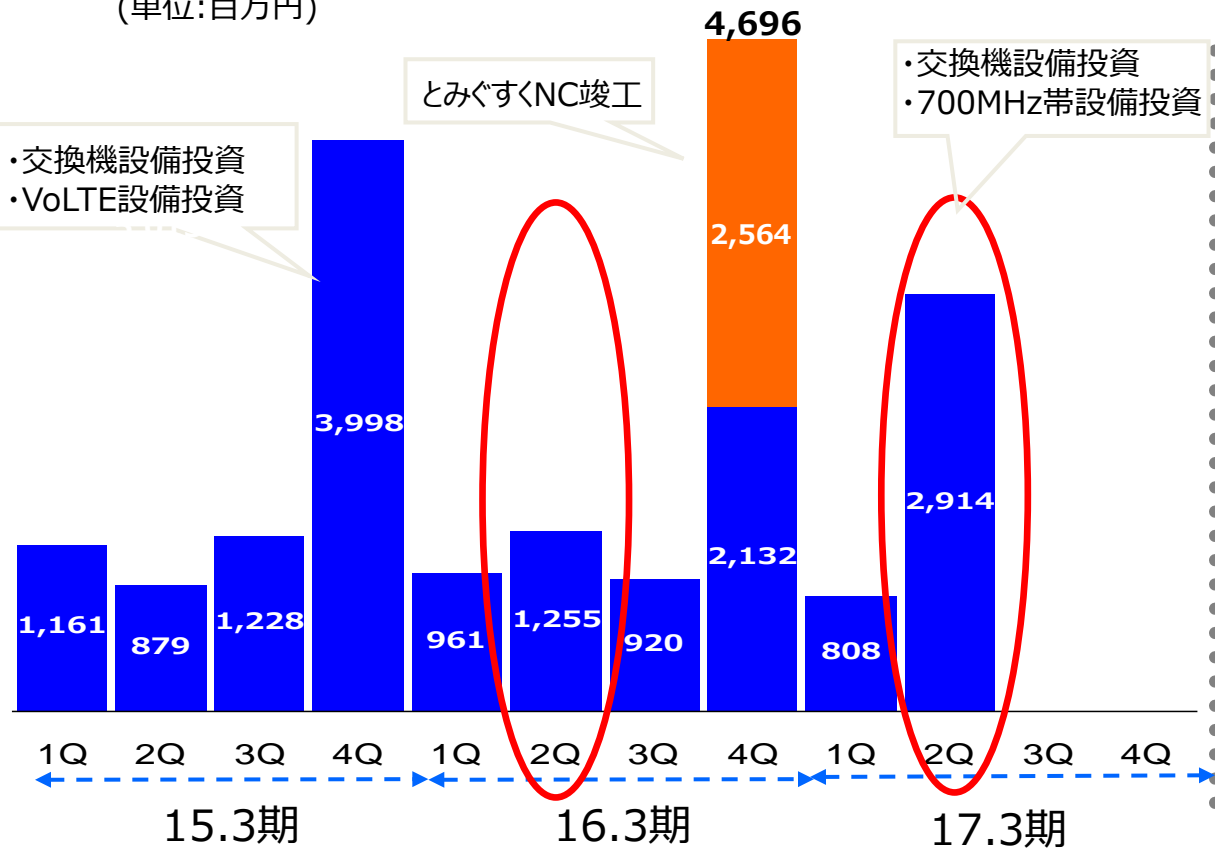
連結	2016 1-2Q (A)	2017 1-2Q (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
フリーキャッシュフロー	1,663	1,425	▲237	▲14.3%
(関係会社への 貸付増減額を除く)	(4,862)	(2,624)	▲2,238	▲46.0%
EBITDA	9,246	10,035	+788	+8.5%
(Margin)	(30.8%)	(32.9%)	(+2.1P)	-
設備投資	2,217	3,723	+1,506	+67.9%

2017年3月期2Q 設備投資の状況

設備投資(2Q) は、概ね計画通りに推移。

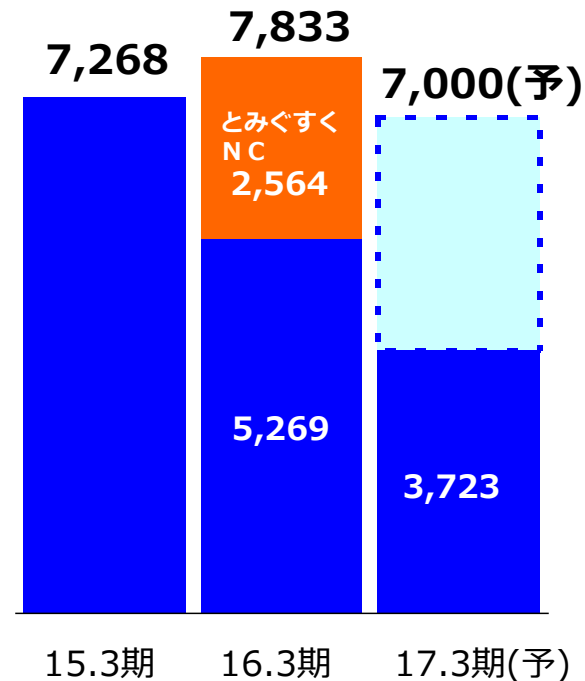
【四半期推移】

(単位:百万円)



【通期推移】

(単位:百万円)



au

UQ mobile 沖縄
OKINAWA CELLULAR GROUP

2017年3月期 2 Q サービスデータ



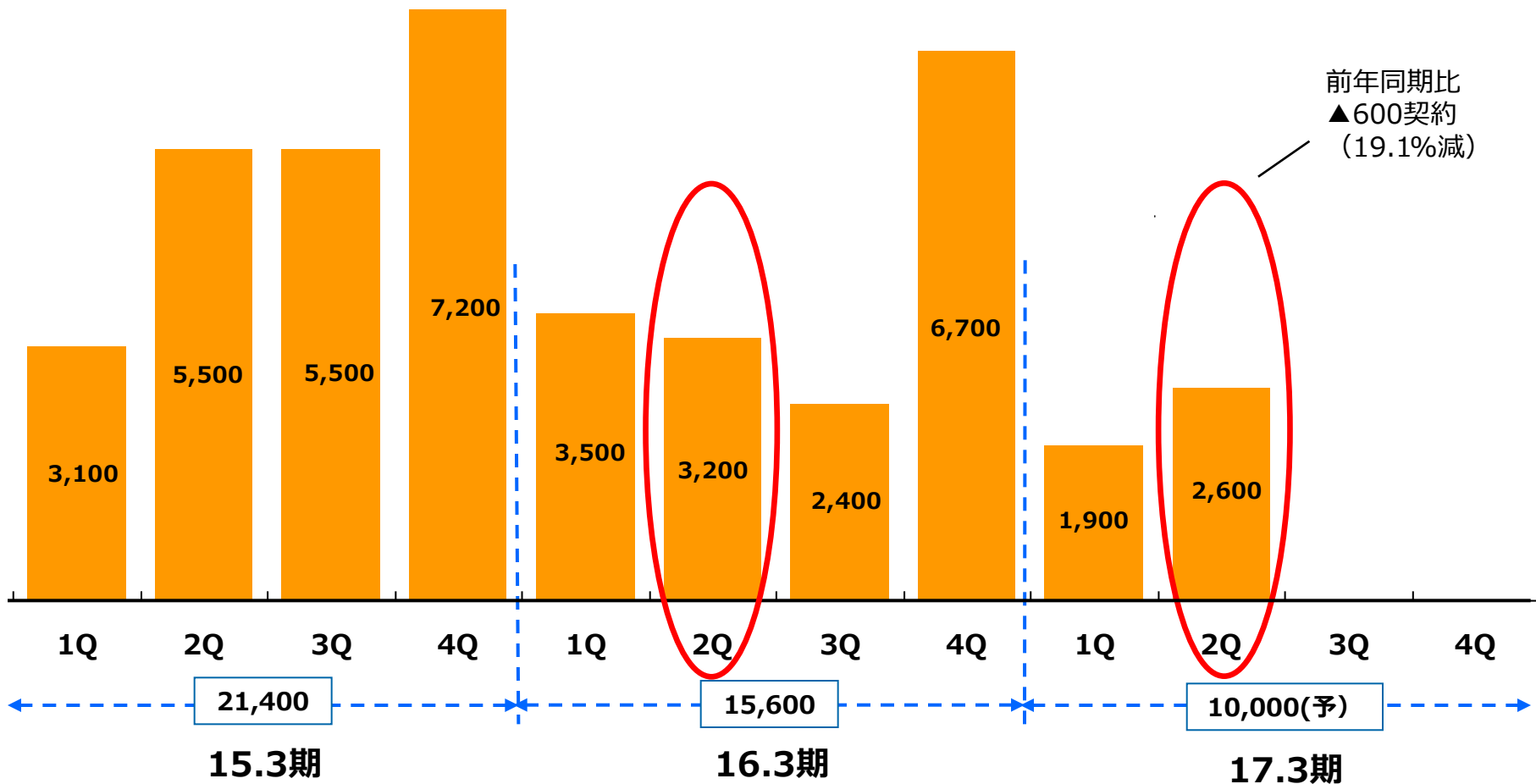
	2016 1-2Q (A)	2017 1-2Q (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
純増数	6,600	4,400	▲2,200	▲33.4%
総契約数	633,900	647,300	+13,400	+2.1%
携帯電話総販売数(台) *	87,400	85,400	▲2,000	▲2.2%
端末出荷台数(台) *	85,000	83,000	▲2,000	▲2.3%
総合ARPA (円) **	6,567	6,583	+16	+0.2%
内au通信ARPA**	6,291	6,293	+2	+0.0%
内付加価値ARPA**	276	290	+14	+5.1%

*データ専用端末、タブレット、モジュールを除く。

**MVNOおよびプリペイドを除く。

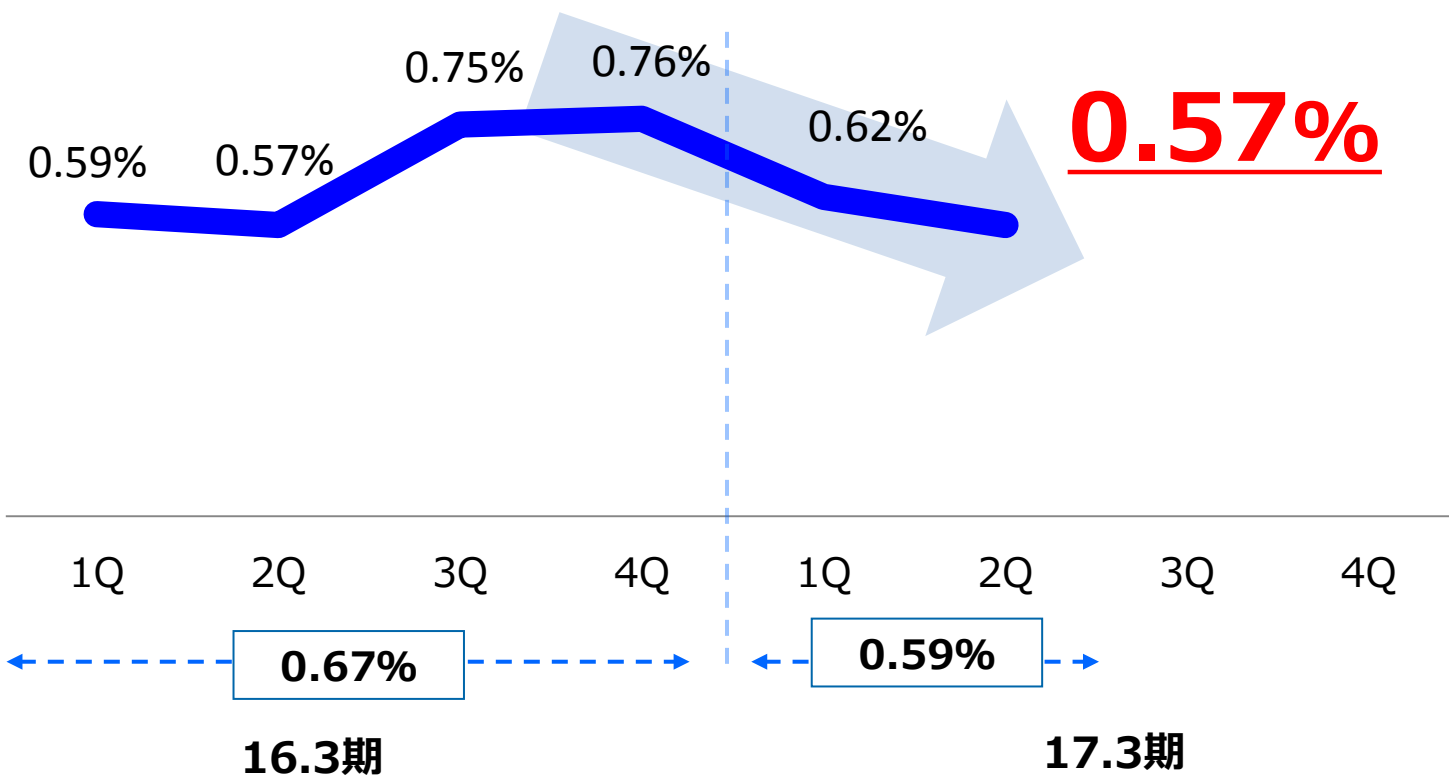
純増数の推移

通期予想10,000純増に対して順調に進捗（進捗率44.1%）。



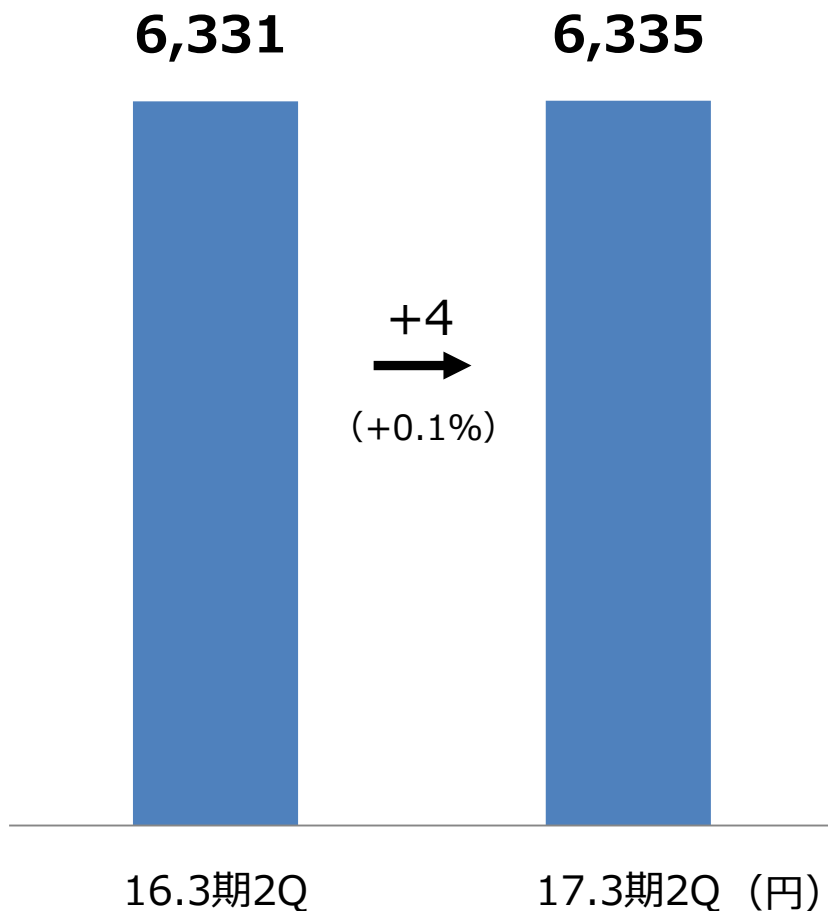
解約率の推移

解約率は改善が進み、1Q比0.05P低下。

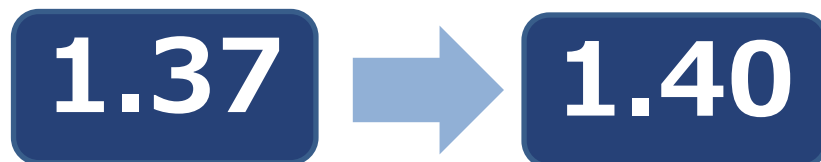


au通信ARPAの状況

au通信ARPA（2Q）は前年同期比+4円（+0.1%増）。

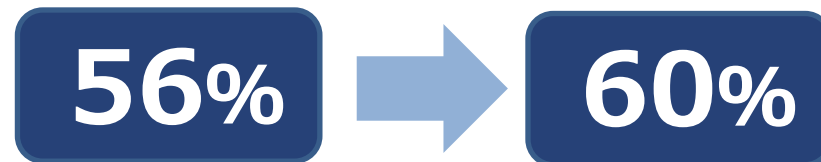


■ 1人当たりモバイルデバイス数



注1)

■ スマートフォン浸透率



注2)

16.3期2Q

17.3期2Q

琉球銀行様のリスク性金融商品販売における「Skypeサポート」導入を
当社のモバイルネットワークを活用して支援。

■Skypeサポート

- 行内配付タブレット端末に導入したSkype for Business（Microsoft社のインターネット電話）を活用し、業務に精通した本部行員が遠隔地にいながらお客様をサポートする、**全国の銀行でも初めての仕組み。**

- 営業行員が提案したリスク性金融商品の重要事項に関するお客様のご理解を申込前に客観的に確認→**「受託者責任」としての適正販売強化。**
- 併せて、説明者の音声を記録→**サービス品質の向上。**

■イメージ



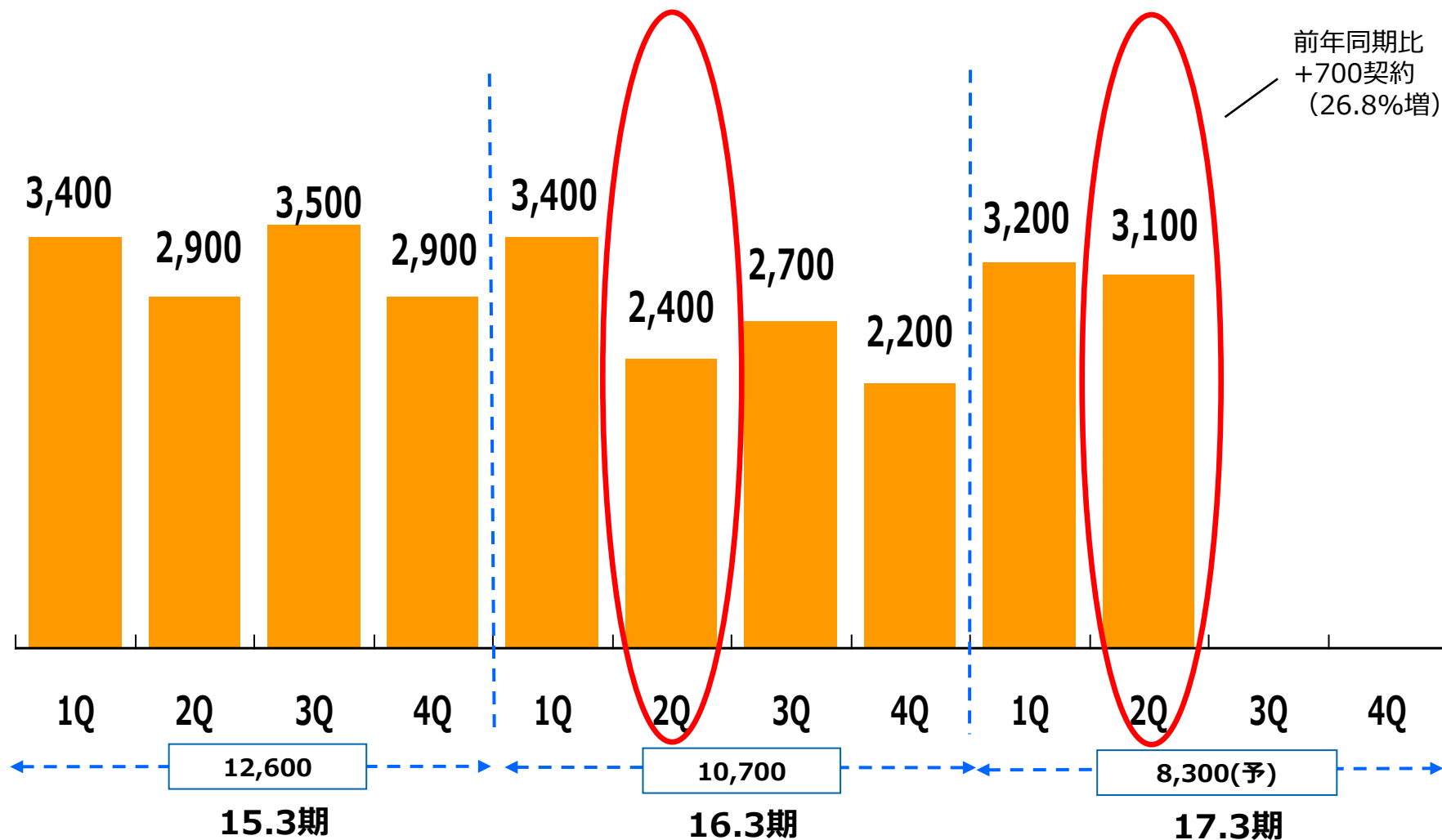
auひかり ちゅら

2017年3月期2Qサービスデータ（auひかりちゅら）

auひかり ちゅら	2016 1-2Q (A)	2017 1-2Q (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
純増回線数	5,800	6,300	+500	+8.5%
累計回線数	61,300	72,500	+11,200	+18.3%
ARPU（円）	4,990	5,002	+12	+0.2%

純増回線数の推移

純増回線数は通期予想8,300に対し進捗率76.2%となり、
好調な推移となった。

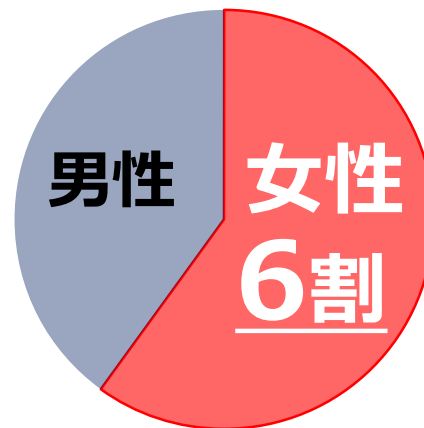


その他のご報告

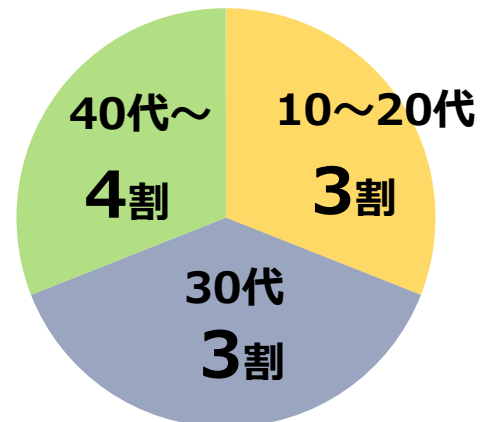
2016年7月より沖縄特産品本舗の運営を開始。



■ お客様の6割が女性



■ お客様の年代構成



家庭用IoT水耕栽培キット開発

通信事業者としての特色と植物工場運営ノウハウを活かした家庭用IoT水耕栽培キットを開発し、販売へ向けて準備中。

やさい物語



植物工場の運営技術を詰め込んだ
水耕栽培キット



通信事業者ならではの
スマホと連動する楽しさ

マンゴー栽培ソリューション

琉球大学 玉城史朗教授(工学部)の研究を基にした「CO₂施用と冬季補光によるマンゴー増収量システムの開発」が、沖縄科学技術イノベーションシステム構築事業に採択される。



ICTを用い無線センサーから各種データを収集

照度

CO₂

制御
計測

- 風速
- 湿度
- 温度
- 反射



2016年沖縄産マンゴー
日照不足で不作に

↓
植物工場の技術で解決
できないか？

↓
産学連携による
地元貢献を目指す

参考：業績の推移

	12.3月期	13.3月期	14.3月期	15.3月期	16.3月期	17.3月期 1-2Q
営業収益（百万円）	49,507	52,177	55,759	59,585	62,656	30,506
電気通信事業	35,170	35,717	39,149	41,807	43,456	21,901
附帯事業	14,337	16,459	16,610	17,778	19,200	8,605
営業利益（百万円）	8,473	9,130	9,159	10,331	11,212	6,905
[営業利益率]	[17.1%]	[17.5%]	[16.4%]	[17.3%]	[17.9%]	[22.6%]
設備投資【竣工ベース】（百万円）	6,052	8,036	11,487	7,268	7,833	3,723
フリーキャッシュフロー（百万円）	3,113	3,219	3,030	2,495	3,183	1,425
[関係会社への貸付金増減額を除く]	[1,202]	[▲178]	[1,623]	[6,301]	[6,878]	[2,624]
有利子負債残高（百万円）	2,085	1,543	1,500	1,159	743	598



au 沖縄セルラー

OKINAWA CELLULAR

お問い合わせ先

沖縄セルラー電話株式会社

経営管理部 経営企画グループ

T E L : 098-951-0639 E-mail : oct-ir@au-mobile.com

●この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

●本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。